



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2009-2010

地区方針 「歴史に学び変革と進歩を」
IMテーマ 「縁づくり」

2月は「世界理解月間」です

CONTENTS

1. ガバナーメッセージ	1~2
2. RI会長メッセージ	3
3. ガバナー日誌	4
4. 世界理解月間によせて 月山 和男	5
5. 2009-10年度水対策支援グループについて 成川 守彦	6~7
6. 12月の寄付金傾向	8
7. 新入会員紹介	9
8. ポールハリスフェロー・米山功労者(12月分)	10~12
9. 「ロータリーの友」地区だより	13~14
10. ハイライトよねやま	15
11. ロータリー文庫通信	16
12. 「友」インターネット速報	17
13. 出席報告(2009年12月)	18
14. 2月の行事予定	19



RI会長
ジョン・ケニー
(スコットランド)



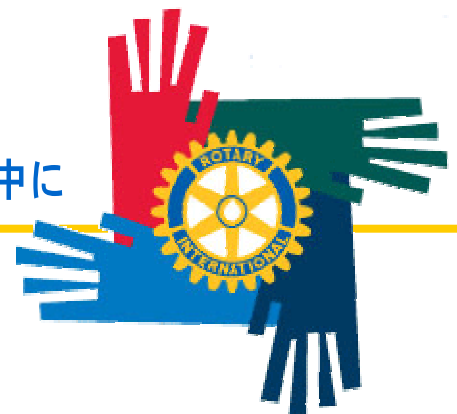
2640地区ガバナー
村上 有司
(田辺RC)

NO.8 2

ロータリーの未来はあなたの手の中に

国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F
TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643
E-mail: info@rid2640g.org
URL: <http://www.rid2640g.org/murakami/>



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 村上有司



“世界理解”月間に寄せて！！

1、ロータリーは、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕と並んで国際奉仕を四大奉仕の一つに挙げ、「自由、正義、真実、宣誓の神聖、人権尊重は、ロータリーの原則に本来備わっているものであり、また、国際平和と秩序の維持および人類の発展に不可欠である（ロータリー章典8．050．1）」と宣言している。そして、毎年2月を“世界理解”月間と定め、国際奉仕の普及・実現に努めている。

ロータリーは、“国際奉仕”の一般的分野として、（1）世界社会奉仕（WCS）、（2）国際レベルの教育および文化交流活動、（3）特別月間と催し、（4）国際的な会合の4つを準備している（ロータリー章典8．050．2）。世界中の人々が相手のことを理解し、善意を以って付き合うことによって、紛争も戦争もなくなり、平和で明るい社会が実現出来るとの考えである。

2、しかし、現実の社会には、貧困から起こる紛争、宗教観の違いから起こる紛争、感情的拗れから生じる紛争等々が後をたたない。そうかと思えば、水や食べ物がなく死んでいく人々も多くいる。公海を航行中の船舶から物品を奪い、船員を拉致する海賊事件・自爆テロによって多くの市民が犠牲になる事件等身の毛がよだつ事件が続発している。又二酸化炭素の多量放出により地球温暖化が進み、南極の氷が崩れ陸地が消えていく現実もある。

極東の島国日本に住んでいる我々には、理解し難いことの繰り返しである。少し大きな事件になるとテレビや新聞で報道されるが、その深層は分からない。それ以外にも、「人権を無視ないし否定する」出来事や地球滅亡を予想させる現象が世界中

で起こっている。しかし、これらの現実を充分理解出来ていない人々には、他人事として通過してしまうことが多い。

- 3、ロータリークラブは、「200を超える国又は地域に、約32000のクラブ」を擁し、世界的ネットワークを構築している。又各地域のロータリークラブは、その地域で人道的プログラムに必死に取り組んでいる。その気になれば、世界中の情報をリアルタイムで手に入れることが出来る状況にある。ロータリアンは、この組織を駆使してこれらの現実を知り、その上で興味と関心のあるプログラムに参画してみるとよい。昔から「一見は百聞にしかず」というが、行動を起こしてみると、それ迄判らなかつたことが見えてきて感動を得ることが出来る。ロータリーは、それを可能にしてくれる組織である。
- 4、世界の平和は、その地域の情勢把握と相手方の理解から始まる。互いの中に信頼感が醸成出来れば、不可能と思われたことでも解決に至ることがある。ロータリークラブは、権力も戦力も持たない団体であるが、国境を越えて誠実なロータリアンが多くいる。信頼関係が強化され、“手に手つなぐ”ことが出来れば、世界を動かす力となる。その意味では、混沌とした世界であるだけに、ロータリーこそ平和の使者となり得るのかもしれない。



RI会長メッセージ

2010年2月

国際ロータリー会長 ジョン・ケニー



親睦、理解、平和

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

私たちは幾度か「ロータリーって何?」と聞かれたことがあります。その答えは、質問者や、そのときの話の流れ、返事をするために費やせる時間などによっていろいろです。

私たちの努力が成果につながる

一番短くて簡単な回答は、「ロータリーは世界中で最も古くからある奉仕クラブの組織である」という説明です。もちろんこれは間違いではありませんが、必ずしも正確な回答とはいえません。ロータリーを正しく理解してもらうためには、個々のプロジェクトで、ロータリーに所属する私たちがどのように努力をして目標を上回る成果を挙げてきたかという説明も含んでいなければならないからです。クラブ、地区、そして国際的に、ともに活動することによって、私たちは友情、信頼、誠実、希望といった、より良い社会の純然たる基礎を築こうと努力しているのです。

ロータリーの構造、すなわち、各クラブの国際的なクラブ・プロジェクトは、異なる国々のロータリアンたちの間に友好的なつながりを生み出すことに寄与しています。

平和に対する障害を取り除く

道徳的で誠実な行動を基本とした私たちの強調事項は、人々や国家間に強力かつ開かれた関係を築く役割を果たします。「水」「保健と飢餓追放」「識字率向上」といった私たちの奉仕活動は、平和に対する現実的な障害を取り除くのに役立ちます。そして、私たちのロータリー財団やロータリー青少年交換プログラムは、より平和な世界をつくる担い手としての明日のリーダーたちを養成するという一歩先の段階を見据えています。

これらのプログラムは、開かれたものの見方や考え方、視野が広く、微妙な違いも見逃さない人物といった、より良い地域社会における責任ある市民を育てるのに役立っています。彼らの経験と、現在と今後の経歴に支えられた彼らの生き方は決して消え去ることがなく、これらの経験から得たものを、自分のためだけに使うことはないでしょう。彼らは、私たちがロータリアンとして私たちのすべての行動を通してつくり上げようと努めている未来を築くときの手助けになる人々です。

国家間の好意を促進

ロータリーとは何でしょう? それは責任をもつ人々のネットワーク、また、現実主義者も楽天主もいる人々のネットワークなのです。私たちは、自分たちの前にある課題と自らの限界を認識しています。また、私たちは自分の能力や責任を最大限に使うこともわかっています。

もし、私たちがポール・ハリスの「国家間の好意を促進する組織としてのロータリー」というビジョンを理解しているなら、彼が書いた通り「人々の心は、相互理解と好意が恐れや憎悪に取って代われるほど動かされやすく影響を受けやすいものに違いない」ということなのです。今月の「世界理解月間」にあたって、私たちはこの言葉を心しておかなければなりません。また、それと同様に、私たちのすべての奉仕活動においても、親睦、理解、平和という、より大きな目標に手を伸ばすことも心に留めておかなければいけません。

「ロータリーの未来はあなたの手の中に (The Future of Rotary Is in Your Hands)」。

ガバナー日誌

ガバナー 村 上 有 司

◎ 新春早々の1月7日、海南東RC35周年記念例会及び祝賀会が、和歌山マリーナシティ・ロイヤルパインズホテルで開かれた。同クラブは、1975年（昭和50年）に創立され、親睦と融和を旨として運営され、WCSや社会奉仕活動を実践してこられた。特に、2005～2006年には、平尾ガバナーを推挙・支援されて素晴らしい実績を上げられた。若手会員の中にも立派なメンバーが育ちつつあり、将来期待されるクラブの一つである。

◎ 1月9日、ホテルグランヴィア和歌山で、第3回諮問委員会が開かれ、後半期に向かって諸問題の検討がなされた。

引き続き、同ホテルで、米田眞理子ガバナーエレクトの国際協議会（1月18日～24日、米国・サンディエゴ）参加壮行会が開かれた。今年は例年と少し趣を変え、パストガバナー御夫妻に加え、ガバナー補佐・地区委員長の皆様にも参加していただき80人近い会合となった。又和歌山アゼリアRCのバンドの賛助協力も得てにぎやかな宴となった。米田ガバナーエレクトにおかれては、国際協議会で最近のロータリー情勢を仕入れられて、次年度に向け諸プランの策定を期待したい。

◎ 1月19日早朝8時30分から、泉大津テクスピアで、2010年4月からの米山奨学生面接選考会があった。40人余の応募者であったので、午後4時過ぎ迄かかった。終了後、直ちに厳正な検討会を行い、20人の採用者を決定した。米山奨学会は、日本のロータリアンの浄財で運営されている奨学金制度である。この制度が正しく機能し、真面目な留学生の勉学の一助となることを願っている。

◎ 2009～2010年度2組IMが、1月24日、御坊市民文化会館で、御坊RCのスポンサーで開催された。旧年中にIMの開催を推奨してきたが、2組は都合により越年となった。準備の時間が充分あったこともあり、細部に行き届いたIMであった。事前会議も熱心な議論が続いたし、「ようこそロータリーワールドに」のテーマの下に、市民公開の本会議が開かれ、各クラブの活動状況の発表があった。引き続き開催された“バイオリンコンサート”では、綺麗な演奏が続き一日の疲れが癒された。参加者は、明日からのロータリー活動に向かって充電出来たことと思う。

「世界理解月間によせて」

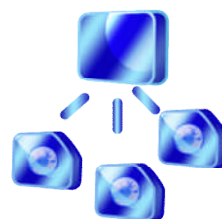


パストガバナー 月山 和男

1月2日付、村上有司ガバナーより月信原稿の依頼があり、そのテーマは「世界理解月間によせて」という表題でありました。毎年この依頼をいただきますと、年の瀬が近づいて来た事を感じます。R Iの強調月間は10ありますが、2月23日が最初のロータリークラブ会合が開かれた記念日を世界理解と平和の日と定め、これ中心にクラブは平和に不可欠な理解と親善を強調したクラブ・プログラムと活動を実施するように要請されています。

現在の社会は情報化、IT化が進み、インターネットを通じ、世界の隅々の情報を誰もが容易にすべてを知り得る事が出来るようになり、いい意味でも、又悪い意味でもボーダレスの社会となりました。このように世界の状況を把握することは出来たとしても、中々理解することが出来ません。民族間、宗教間の紛争についても世界の平和と安寧を願う私たちにとって、何とか解決出来ないものかと心を痛めますが、当事者間の深い溝は理解出来ても平和に導く事は個人の力では出来ません。それは民族国家の死活問題であり、簡単に妥協出来ないことも事実であります。又、先進国と未開発国や新興国との間には、まだまだ大きな格差があることも認めねばなりません。私たちはこれらの国々や人々に暖かい手を差しのべると共に、貧困の故に争いが生じ、平和を享受しない人々のために人道的プログラムを強力に推進する努力をすることが、少しでも平和な世界社会に貢献するのではないのでしょうか。

ロータリーは常に世界平和を願い、1921年のエジンバラ国際大会でロータリー綱領を改正し、平和の推進を取り入れ、国連憲章の採択されたサンフランシスコ会議でも49名のロータリアンと職員が参加し、更にロータリー平和会議を開催するなど、常に如何にすれば平和を推進出来るかに重点をおき紛争の引き金となる情勢を改善するほう方法を探り、国際理解を推進しました。そして、現在もロータリー財団の色々なプログラムを通じ、又ロータリアン個人やクラブの国際奉仕活動を通じ、世界理解と平和の推進に努めています。



2009-10 年度水対策支援グループについて

RI2009-10 年度 水対策支援グループ
第3ゾーン・コーディネーター **成川 守彦**



我々ロータリーの中では、水に関する悲惨な実情は広く知られており、すでに多くのロータリアンは問題解決に向けた活動に参加しています。水問題に関する統計資料は恐ろしい数字を示しています。

- ・ 10 億人以上の人々は、安全な水を利用できる環境が無い
- ・ 年間 140 万人の子供たちが、下痢により命を落としている
- ・ それ以上の 160 万人の人々が、水による感染症などにより命を落としている

私たちは国際ロータリーの水と衛生問題の伝達ネットワークの役割を果たしています。そしてケニー会長の目指す目標を達成するための計画を遂行し、安全な水と清潔な衛生環境を確保するための提案を行っていきます。国際ロータリー理事会によって認められている「水と衛生問題に取り組むロータリアン行動グループ (WASRAG)」と「ミシガンコーポレーション」との協力体制を私たちは維持していかなければなりません。

私たちは伝達のネットワークの更なる拡大を行い、水や衛生問題について私たちの地区やクラブに知ってもらうこと、またその行動を通じてより多くのクラブや地区などにも同じように水や衛生問題についての認識を高めてもらうよう働きかけていかなければなりません。この目的を達成するために、私たちは RI 会長であるケニー氏に 4 半期報告書を提出する義務があるのです。

今年度の主な目標は、

- 1) 主となる奉仕プログラムの奨励と促進を行う。国際ロータリーの地域資源活用の能力と国際的組織や NGO などと協力し、継続的に水問題を基礎とした感染症のない健康な地域社会を創る独自の部門を設置する。
- 2) ロータリーの各地区に、地区水資源委員長設置と任命の促進を行う。
- 3) 各ロータリークラブでの水プロジェクトの促進を行うために、DWRCs と各クラブとの繋がりを強化する。
- 4) ロータリークラブ、水資源グループ(WRG)、水と衛生問題に取り組むロータリアン行動グループ(WASRAG)とその他の提携した NGO などとの有効的な協力関係を築く。

- 5) 2009年10月15日のUNICEFの「世界手洗いの日」にすべてのクラブが参加するよう呼びかける。
- 6) 2010年3月22日の「第2回世界水の日」の周知とクラブ会員の参加の呼びかけを行う。
- 7) ドミニカ共和国、ガーナ、フィリピンで行われている国際ロータリーとUSAIDによる水プロジェクトの情報の案内と参加の呼びかけを行う。
- 8) 会長会議、地区協議会、地区大会、国際研究会、ゾーン研究会など、ロータリアンや人道的奉仕活動に打ち込んでいるその友人達の集まる会議などで、継続的な水と衛生環境改善に関する問題を協議事項として取り上げるよう促進する。
- 9) ロータリークラブやその提携先で行われている活動を、定められた書式で4半期報告としてWRGネットワークやRI会長へ提出する。
- 10) ロータリー財団が今年度の資金規制を行ったため、各クラブや地区の追加資金獲得のための協力先を探す援助を行う。
- 11) 国連と国際ロータリーとの関係を維持し、国連の掲げている「ミレニアム開発の目標」に向かって協力の継続をする。





12月の寄付金傾向

12月分合計額 189,049,909円
累計額 799,963,169円 (前年同期比 15.76%減)

参考 前年度12月分合計額：288,943,829円、累計額：949,578,465円

普通寄付金

12月当月 5,943,940円
12月末累計 224,914,790円
(前年度比 0.77%減)
(予算達成率 52.1%)

普通寄付金上期分は、2,167クラブ(94%)から納入されました。(内、年額納入16%)6地区は上期分を全クラブから納入していただきました。12月までにご送金いただけなかったクラブは、下期分と併せてお送りくださいますよう、よろしくお願いいたします。

★普通寄付金納入状況・上期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/ クラブ数	納入 割合	地区	納入数/ クラブ数	納入 割合
2500	63/66	95%	2610	65/66	98%
2510	62/73	85%	2620	75/80	94%
2520	71/84	85%	2630	完納	100%
2530	65/66	98%	2750	78/82	95%
2540	36/42	86%	2760	80/82	98%
2550	46/50	92%	2780	完納	100%
2560	完納	100%	2640	完納	100%
2570	完納	100%	2650	91/96	95%
2770	76/81	94%	2660	82/85	96%
2790	80/83	96%	2670	68/74	92%
2800	50/53	94%	2680	72/74	97%
2820	50/59	85%	2690	66/67	99%
2830	33/40	83%	2700	56/59	95%
2840	46/47	98%	2710	73/74	99%
2580	68/70	97%	2720	61/76	80%
2590	完納	100%	2730	54/64	84%
2600	53/57	93%	2740	54/57	95%

合計：納入数 2,167RC

地区ロータリークラブ数 2,300RC

普通寄付納入実績 12月31日現在、当会入金分

特別寄付金

12月当月 183,105,969円
12月末累計 575,048,379円
(前年度比 20.45%減)
(予算達成率 56.5%)

前年度に1億円のご寄付をいただいたこともあり、12月末累計額は、前年同期比を大きく下回りました。(20.45%・1億5千万円減少)厳しい経済状況ではありますが、下記でお知らせしますように、ロータリアン以外の方から100万円のご寄付をいただきました。より多くの方々に当会の奨学事業内容をお伝えし、ご寄付に繋がっていただきますよう、今年も宜しくお願い申し上げます。

☆ 創立記念寄付クラブ (単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2530	会津若松中央	5	2750	東京広尾	20
2560	新潟南	30	2760	一宮	30
2570	入間	10	2710	竹原	10
2790	柏西	25	合計	7クラブ	130

☆ 地区大会

D2590 30万円

☆ 高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2520 大内トヨ子氏(仙台平成RC) 100万円

D2580 佐藤秀夫氏(東京池袋西RC) 100万円

D2710 岡田幹矢氏(周南西RC) 100万円

☆ 高額寄付法人(一度に100万円以上の寄付)

D2640 プライマリーアーツ株式会社 100万円

☆ 一般の方からの寄付

上記プライマリーアーツ株式会社はロータリアンの法人ではありません。こちらの代表取締役の方が「どちらかに寄付をしたい」と、D2640ガバナーエレクトの米田眞理子氏(堺フェニックスRC)に相談を持ちかけ、同氏が当会の事業内容を説明されて、当会へ寄付されるよう薦められました。現在寄付が伸び悩んでいます。また、ロータリアン数も減少しておりますので、是非ともロータリアン以外の方にも当会の事業を広報し周知していただきまして、ご寄付へのご協力をお呼びかけくださいますよう、今後ともよろしくお願い申し上げます。

新入会員紹介

新しい友達が増えました
手に手つないで"友の輪"を！！

12月



こばやし のりお
小林 紀雄
所属クラブ：橋本RC
職業分類：医薬品・製造
生年月日：1938年2月11日



わたなべ かずとし
渡辺 万寿
所属クラブ：泉大津RC
職業分類：紡毛紡績
生年月日：1954年4月27日



すぎもと かずなり
杉本 和也
所属クラブ：岸和田東RC
職業分類：結婚式場
生年月日：1938年1月28日



かたおか たかし
片岡 嵩
所属クラブ：堺フェニックスRC
職業分類：繊維製品製造
生年月日：1947年6月22日



やまだ まき
山田 真樹
所属クラブ：堺フェニックスRC
職業分類：矯正歯科医
生年月日：1972年10月25日



おおさき みつと
大崎 光登
所属クラブ：田辺RC
職業分類：建設請負業
生年月日：1975年2月7日



ひえだ とものり
稗田 智則
所属クラブ：田辺東RC
職業分類：樹脂研磨材製造
生年月日：1960年12月13日



ひろたに みちとし
廣谷 行敏
所属クラブ：和歌山RC
職業分類：弁護士
生年月日：1959年6月17日



いしづ たけひこ
石津 剛彦
所属クラブ：和歌山RC
職業分類：弁護士
生年月日：1972年12月13日





Paul Harris Fellow

PHF・ベネファクター（12月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
吉水 志朗	1	有田2000	井上 勝春	3	河内長野
清水 証人		藤井寺しゅら	石倉 保彦	4	河内長野
後藤 光基	2	橋本	森下 裕子		河内長野
平井 孝幸	3	橋本	帯屋 勝	2	河内長野
石脇 正雄	4	橋本	杉岡 廣	2	河内長野
岩上 雅映		橋本	目 岩男	4	りんくう泉佐野
喜多 啓允	BE	橋本	佐々木 一頼	3	堺
奥田 義之	5	橋本	和田 喜代子	7	堺
阪上 喜彦	3	橋本	安則 雄馬	3	堺
田中 市藏	4	橋本	赤松 健一	5	堺泉ヶ丘
刀禰 美智也		橋本	南 知孝	4	堺泉ヶ丘
長濱 順三	2	岩出	盛尾 清和		堺泉ヶ丘
内山 昭	1	岩出	大塚 敏幸	3	堺泉ヶ丘
勝野 露観	4	和泉	佐々木 甫	5	堺泉ヶ丘
佐藤 晟	1	和泉	角谷 勝男		堺泉ヶ丘
岸田 庄眞	1	和泉	辰巳 俊一	5	堺泉ヶ丘
桃田 隆彦	1	和泉	嶽盛 和三	11	堺西
大谷 美智代	1	和泉	貞方 澄男	1	堺おおいずみ
角谷 一郎	4	泉大津	吉村 博勝	3	堺東南
加藤 万純	2	泉大津	森 裕貴		堺東南
松内 暲郎	3	泉大津	南方 孝一		和歌山アゼリア

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
中 透	3	泉大津	澤本 栄子	1	和歌山アゼリア
嶋田 繁	3	泉大津	島 和代	5	和歌山アゼリア
高寺 壽	BE	泉大津	田原 サヨ子	1	和歌山アゼリア
田々美 勲	3	泉大津	畠 俊介	6	和歌山中
尾道 博	2	貝塚	井関 良夫	8	和歌山中
松村 明治	BE	貝塚	中井 義宣	1	和歌山中
土井 昭	1	河内長野	野口 榮夫	2	和歌山中



米 山 功 労 者 (1 2 月 分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
酒井 靖彦	1	有田南	奥田 武生	4	岸和田北
椿本 雅宥	2	藤井寺しゅら	佐竹 哲司郎	3	堺東
喜多 英隆	4	御坊南	矢ヶ崎 修	3	堺東
濱田 豊	3	和泉	嶽盛 和三	11	堺西
勝野 露観	3	和泉	野上 浩實	2	泉南
岸田 庄眞	2	和泉	市川 晃	2	和歌山
味谷 叡弘	1	和泉	織戸 哲郎	1	和歌山
桃田 隆彦	3	和泉	笹本 昌克	1	和歌山
岡 照二	4	和泉	後和 信英	1	和歌山アゼリア
杉田 憲貞	2	和泉	島 和代	5	和歌山アゼリア
原 正人	3	泉大津	田原 サヨ子	2	和歌山アゼリア

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
丹農 秀知	5	泉大津	平山 裕次郎	1	和歌山北
荻野 昭裕	4	海南東	森本 芳宣	3	和歌山北
松岡 一友	4	貝塚コスモス	坂口 導功	3	和歌山北
守行 善五郎	8	貝塚コスモス	寺下 史朗	1	和歌山北
濱田 郁子	1	河内長野	窪田 惇己	4	和歌山南
児山 芳彦	4	河内長野	(株)庵田自動車商会		和歌山南
谷 洋治	5	河内長野	井関 良夫	13	和歌山中
梶野 和一郎	5	岸和田	保田 益三	1	和歌山西
河合 利晴	3	岸和田東	神谷 尚孝	13	和歌山東南





第8回「ロータリーの友」地区だより(2月号)

寒い冬が続いていますが、もう早や2月となりました。梅のつぼみもほころび春が近づくこの時期ですが、各クラブで活発に活動されている事と存じます。さて、2月は「世界理解月間」です。それに因んだ特集が企画されていますので御一読下さい。



是非お目通し頂きたい記事

☆ 横組

○RI 会長メッセージ..... 1 頁

ロータリーとは何でしょう？に答える時、クラブ・地区そして国際的に活動することによって私たちは友情・信頼・誠実・希望といったより良い社会の純然たる基礎を築こうと努力している事を強調しなければなりません。ポール・ハリスの「国家間の好意を促進する組織としてのロータリー」というビジョンを理解して、すべての奉仕活動においても親睦・理解・平和という大きな目標に手を伸ばすことも心に留めておかなければいけませんと説いておられます。

○特集、世界理解月間 ロータリー世界平和フェロー..... 5～12 頁

ロータリー平和フェローの経験を生かして 寺西 悦子6～8 頁
「ロータリー平和フェロー」というまだまだ知られていないロータリー財団が創設した制度を説明してあります。若い時から積極的に平和・紛争解決学を学び、世界中から集まった仲間と世界平和のために貢献するネットワークづくりをした経験、国連ボランティアとしてのインドネシア・アチェに派遣された経験、さらに2009年6月にイギリス・バーミンガムでのロータリー世界平和シンポジウムの様子等を述べ、「私は生涯を通して世界平和に貢献する仕事に従事していく覚悟をしています。」と決意しています。日本人女性のたくましさを感じました。

ルワンダでインターン 永谷 裕香..... 9～11 頁

大量虐殺で3ヵ月に80万～100万人が亡くなったルワンダでNURCというルワンダ国民の和解を目的に設立された政府機関で働く永谷さんのレポートです。軍服姿で軍隊に入っの訓練や団結キャンプの様子が綴られています。紛争後の平和構築がいかに難しいか、ひしひしと感じたとしています。永谷さんもルワンダでのインターン修了後は国際NGOや国際機関で働きたいと考えているそうです。

○2009. 10. 10 その日ロータリーでは..... 13～18 頁

昨年2009年10月10日に世界で行なわれたロータリー活動の写真を取り上げています。世界のロータリアンの様子がよくわかります。私も10月10日開催されたロータリー合同写真展（於マリーナシティ）の写真を送りましたが、残念ながら取り上げてもらえませんでした。

○世界に羽ばたけ 米山学友⑫

プロ野球にかける日韓の懸け橋..... 24～25 頁
米山学友で野球の韓国代表チームの公式通訳の李さんがプロ野球の通訳としても活躍しているレポートです。「米山記念奨学金」は、お金よりもロータリアンの存在こそが「目に見えないプレミアム」です。李さんはロータリーからいろいろの事を得て、仕事の上でも日韓両国の関係においてもよい環境を残したいと決意されています。

☆ 縦組

○近代史に見る韓日関係と奉仕の理想

第3720地区（韓国）1992-93年度ガバナー 姜 順鉉..... 2～6 頁
2009年10月25日RI2530地区 地区大会での記念講演の要旨です。1910年、日本が韓国

を併合して以来 1945 年終戦、無条件降伏に至るまで 36 年間被圧迫民族として苦痛と苦難の歴史の重みを感じます。

それでも「一衣帯水の兩岸にある友愛国として共存共栄の歴史をつづっていかねばなりません。」と今後日韓関係が前向きに仲良く展開して行く事を希望されています。

そして共に「Be a friend 友達になろう」というロータリー精神で奉仕を実現し、社会と恵まれない人たちのために自分の心と体と物質を施すと共に、善意と思いやりの心がプラスされた奉仕の理想を説いておられます。

○手に手 くらぶ探訪

地域とともに歩む 光ロータリークラブ..... 7~11 頁

山口県光市にある光ロータリークラブを訪ねていますが、クラブのみなさん仲が良い秘訣は同好会活動、とくに野球部にあるかも知れないとレポートしています。

その他「地域に密着した活動」として「子ども 110 番」「水保全事業」教職員や中学生の職場体験事業さらに市内の小中学校と協力しての海外支援事業、民話・伝説収集事業等いろいろ紹介しています。

○卓話の泉 12~14 頁

LED照明について ㈱丸子信州電気 代表取締役社長 田村 吉宏.....12 頁

今話題のLED照明について上田東RC例会での卓話です。省エネ機器として将来の照明の光源としてのLEDの話、興味深く読ませて頂きました。

○俳壇 14・15 頁

「早朝の人通りなく落葉掃く」	和歌山	島村 安彦
「多聞天若き雄姿や秋惜しむ」	大阪・堺	堤 淳

○柳壇 14・15 頁

「自分史を纏め気促な暮らし振り」	和歌山・新宮	塩崎 公治
「貫禄は年と自覚の後に来る」	大阪金剛	井出 俊太郎
「この料理お前に限るとおだてられ」	大阪金剛	井出 敏
「なんとなく時間止めたい紅葉狩り」	大阪・堺	松谷 湖塔

○言いたい、聞きたい 16~17 頁

日本のエイズ問題を考えましょう 羽衣 岩田 博生

日本は先進国で唯一エイズ患者が増え続けている事、大阪が全国で二番目に感染者が多い事は驚きです。感染拡大防止はこれからのロータリーの課題でもあります。

○友愛の広場 18~19 頁

師走の浪速に響いた一万人の第九 堺・清陵 前原 聡18 頁

さる 12 月 6 日大阪城ホールで盛大に開かれた一万人の第九公演。一万人が一堂に会しての合唱は壮観です。ここに至るまで御苦労も大変だったと思います。

○ロータリー・アット・ワーク

本 2 月号はめずらしく写真編・文章編とも 2640 地区からの掲載はありませんでした。今後共、御投稿の程よろしくお願い申し上げます。

「ロータリーの友」地区委員 廣本喜亮(田辺RC)
E-mail:hiromoto1026@ybb.ne.jp
TEL:0739-22-0571 FAX:0739-26-7307

ROTARY JAPAN
Home Page 
www.rotary.or.jp

ロータリーの友 創刊号 (1953 年 1 月号)

1952 年 7 月、日本のロータリーが 2 地区に分割されました。

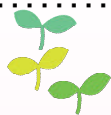
分割後も、お互いのことを知ってほしいという思いがあり、両地区に共通の雑誌の発行が決まりました。創刊号は横組みでした。

ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ハイライトよねやま 119号

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース



今月のトピックス

2010年1月13日発行

1. 寄付金速報 — 2010年も引き続きよろしくお願ひします —
2. 台湾学友会総会報告 — 新理事長に許パストガバナーを選任 —
3. 学友からの年賀状
4. 関東在住の学友が集う — 第2750地区米山懇親会 —
5. 中国学友会総会in上海 参加のお誘い

【お知らせ】確定申告用領収証 ~1月末日までにクラブへお届けします~

★ 中国学友会総会in上海 参加のお誘い

上海万博への訪問と合わせ、中国の学友と交流しませんか？

2009年3月に正式発足した中国学友会は、北京と上海の2つの支部で構成されており、今年の総会は7月に上海で開かれます。上海分会は2002年、第2630地区・中津川RC支援を受けて発足し、会員相互の親睦活動のほか、数々の社会貢献活動にも取り組んできました。

上海は中国経済の中心地であり、今年は万国博覧会も開かれます。上海分会では多くのロータリアンをお迎えして交流を深めたい、と総会後の懇親会を企画しています。クラブ単位での参加も大歓迎！多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

<開催概要>

詳細は1月末頃に米山奨学会ホームページに掲載します

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



「ハイライトよねやま」は、毎月1回発行しているロータリー米山記念奨学会のニュースレターです。

文庫通信 (269号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演を中心に！

- ◎ ロータリーはこれでいいのか 斉藤和 宇城RC記念講演 2009 14P
- ◎ 夢とロータリー 司葉子(パネリスト) D.2530地区大会 2009 7P
- ◎ 2580・今・おかげさまの心で夢をかたちに 牛来峯聡 他
D.2580地区大会 2009 13P
- ◎ 国際ロータリー第2580地区発、地球の温暖化防止 鳥井弘之・中上英俊
D.2580地区大会 2009 8P
- ◎ 夢をかたちに一心豊かに 山田俊和 D.2520地区大会 2009 10P
- ◎ 青少年よ、『重力』と遊べ 伴義孝 全日本RYLA大会報告書 2005 12P
- ◎ 子どもにあたたかい心を育むー子育てと躰：学習と教育の違い 仁志田博司
D.2540地区大会 [2009] 3P
- ◎ ロータリーの基本に返ろう 島村吉三久(コーディネーター)
D.2830地区大会 2009 12P

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



■ 国際ロータリーニュース

国際協議会でガバナー・エレクトが次年度への意欲を高める

国際ロータリー・ニュース：2010年1月26日

地区ガバナー・エレクトが、新テーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」で意気込みを新たに、米国カリフォルニア州サンディエゴで開かれた2010年国際協議会を後にしました。

レイ・クリングスミス会長エレクトが発表した2010-11年度のRIテーマは、6日間の年次研修行事に参加した多くのガバナー・エレクトの共感を呼びました。

「非常に心を動かされました。この感動と研修で得た知識をどのように地区に持ち帰ることができるか、これが肝心です」と第6710地区（米国ケンタッキー州）のウディー・ノーサップさんは話します。



今後任期を迎える指導者たちは、ネットワーク作りを行い、奉仕プロジェクトについて話し合う機会を持ちました。これは、未来の夢試験地区のガバナー・エレクトにとっては、特に重要な機会となりました。試験段階に参加する100地区の指導者は、ロータリー財団の新しい補助金構成を試す3年間の試験段階について、国際協議会直前に2日間の特別研修を受けました。

協議会では、ハイチ大地震による犠牲者のことも参加者は忘れていませんでした。ロータリー加盟国の国旗紹介でハイチの国旗が紹介されると、出席者は哀悼の意を示し立ち上がりました。ハイチでの人道的ニーズに対する緊急支援は、ガバナー・エレクトがガバナー任期中に実施できる活動の一例として広く取り上げられました。

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターとロータリーの青少年プログラムに関する本会議中には、クリングスミス会長エレクトの強調事項の一つ、「青少年への支援」にも特別な注意が向けられました。中には、青少年に対する地区の取り組みを強化することを誓ったガバナー・エレクトもいました。

「おそらく、年齢の若い元クラブ会長を新世代委員会の委員長に任命すると思います」と、第6960地区（米国フロリダ州）のドナルド・トーマスさんは話します。

ガバナー・エレクトは、数々のネットワークづくりの機会が提供された今回の協議会を高く評価しました。第1020地区（スコットランド）のアラン・マクラフランさんと第7150地区（米国ニューヨーク州）のポール・スコットさんは、現在と今後の奉仕プロジェクトについてほかの地区指導者と直接話し合えてよかったと話しています。

「以前にも知識はありましたが、その活用方法を理解できたこと、そして意欲が高められたこと、それが大きな違いです」と第3270地区（パキスタン）のサイヤド・シャハブ・バルキさんは述べました。

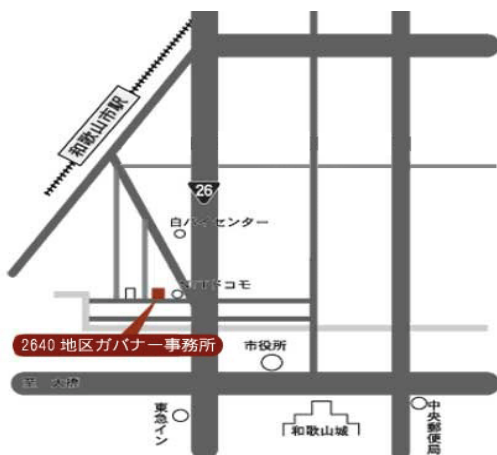
第2640地区 出席報告 (2009年12月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	12月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	12月 出席率	平均 出席率
	08.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計					08.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計			
有 田	37	37	0	0	0	0	4	87.50	88.10	大 阪 金 剛	31	29	0	0	2	2	4	89.18	88.70
有 田 南	30	32	0	2	0	0	4	97.32	96.43	大 阪 狭 山	5	5	0	0	0	0	4	90.00	91.42
有 田 2000	14	13	0	0	0	1	3	97.62	89.83	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	3	78.00	76.19
藤井寺しゅら	15	15	0	0	0	0	4	95.00	96.90	堺	77	76	0	3	2	4	4	83.19	84.75
御 坊	52	49	0	0	1	3	3	91.06	87.16	堺 東	33	34	0	1	0	0	4	97.58	98.01
御 坊 東	18	17	0	0	1	1	3	90.74	84.49	堺 北 西 南 西	19	19	0	0	0	0	4	81.94	76.40
御 坊 南	26	27	0	3	2	2	4	87.50	87.45	堺 泉 ケ 丘	21	21	0	0	0	0	4	96.43	95.89
羽 曳 野	26	21	0	3	3	8	4	75.43	81.00	堺 北	31	30	0	1	0	2	3	78.56	81.52
羽 衣	22	20	0	0	2	2	4	81.27	84.99	堺 南	28	27	0	1	2	2	3	83.33	81.40
阪 南	13	13	0	0	0	0	4	94.23	98.72	堺 中	25	20	0	0	1	5	4	70.00	69.58
橋 本	50	53	1	4	0	1	4	95.31	93.96	堺 西	17	19	0	2	0	0	4	90.63	88.36
橋本紀ノ川	17	17	0	0	0	0	4	97.06	89.86	堺おおいずみ	31	31	0	0	0	0	3	88.17	87.84
岩 出	27	28	0	1	0	0	4	86.61	92.48	堺フェニクス	25	30	2	5	0	0	4	86.08	82.64
和 泉	37	35	0	0	1	2	3	80.00	77.82	堺 清 陵	20	20	0	0	0	0	4	93.75	87.99
和 泉 南	31	28	0	0	3	3	4	62.93	61.02	堺 東 南	12	12	0	0	0	0	4	100	99.07
泉 大 津	47	50	1	3	0	0	4	72.22	77.71	泉 南	18	18	0	1	0	1	3	79.65	80.70
泉 佐 野	30	32	0	3	0	1	4	91.67	93.50	新 宮	59	59	0	2	1	2	3	77.22	81.27
海 南	42	42	0	0	0	0	4	73.08	72.79	白 浜	12	14	0	2	0	0	3	100	97.15
海 南 東	64	65	0	3	2	2	3	80.80	81.45	忠 岡	12	11	0	0	0	1	4	60.00	49.27
海 南 西	22	22	0	0	0	0	4	87.95	87.16	太 子	11	13	0	2	0	0	3	77.70	78.40
貝 塚	17	16	0	0	0	1	4	100	100	高 石	26	27	0	1	0	0	4	79.38	76.61
貝塚コスモス	20	20	0	0	0	0	4	94.87	92.85	高 師 浜	18	19	0	1	0	0	4	86.77	83.17
関西国際空港	23	25	0	2	0	0	4	88.00	79.30	田 辺	85	87	1	3	0	1	4	87.32	87.86
河 内 長 野	30	32	0	2	0	0	3	91.10	85.30	田 辺 は ま ゆ う	30	31	0	4	3	3	4	89.40	89.30
河 内 長 野 東	30	27	0	0	3	3	3	92.75	91.87	田 辺 東	48	48	1	3	2	3	3	84.64	92.77
岸 和 田	44	41	0	0	1	3	3	91.00	87.82	富 田 林	32	33	0	1	0	0	4	72.12	75.19
岸 和 田 東	54	54	1	1	0	1	3	88.83	92.18	富 田 林 南	20	19	0	0	0	1	4	77.94	74.42
岸 和 田 北	22	18	0	0	3	4	4	100	100	和 歌 山	66	71	2	7	2	2	4	83.56	84.35
岸 和 田 南	19	21	0	2	0	0	4	85.71	89.80	和 歌 山 アゼリア	43	44	0	2	1	1	3	79.99	81.77
粉 河	19	19	0	0	0	0	3	98.04	97.47	和 歌 山 東	53	51	0	1	1	3	4	89.29	91.66
高 野 山	23	24	0	1	0	0	3	98.33	96.78	和 歌 山 城 南	39	38	0	1	1	2	4	91.18	91.71
串 本	11	11	0	0	0	0	4	70.45	73.13	和 歌 山 北	45	51	0	7	1	1	3	85.11	80.66
松 原	35	36	0	1	0	0	4	81.52	83.58	和 歌 山 南	89	89	0	3	1	3	4	83.77	86.74
松 原 中	24	23	0	0	0	1	4	83.70	85.78	和 歌 山 中	29	29	0	0	0	0	4	73.81	81.92
美 原	24	26	0	2	0	0	4	95.60	95.30	和 歌 山 西	21	21	0	0	0	0	3	95.00	95.00
那 智 勝 浦	19	20	0	1	0	0	4	68.42	68.46	和 歌 山 東 南	41	45	0	5	1	1	3	91.66	91.39

クラブ	7月1日クラブ会員数				12月末クラブ会員数				12月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2100	女性	133	男性	2107	女性	140		12月	累計	12月	累計
72	2233				2247				86.19	9	93	43	79

2月の行事予定表(世界理解月間)

1日	(月)		
2日	(火)		
3日	(水)		
4日	(木)		
5日	(金)		
6日	(土)		
7日	(日)	2009~10年度長期受け入れ学生・クラブカウンセラー・ホストファミリーによる懇談会 2010~11年度長期派遣学生への第3回オリエンテーション(保護者同伴)	和歌山勤労者センター
8日	(月)		
9日	(火)		
10日	(水)		
11日	(木)		
12日	(金)		
13日	(土)	第4回ライラキーマン会議	田辺
14日	(日)	2010-2011年度のための地区チームセミナー	全日空ゲートタワーホテル
15日	(月)		
16日	(火)		
17日	(水)		
18日	(木)		
19日	(金)		
20日	(土)		
21日	(日)	インターアクト海外研修報告会(ホスト:高野山高校・開智中高校)	
22日	(月)		
23日	(火)		
24日	(水)		
25日	(木)		
26日	(金)		
27日	(土)		
28日	(日)		



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23

サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-mail info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/murakami/>

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)